

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	心身障害者デイケア施設委託事業	所管	保健福祉部 障害福祉課
			TEL 2998-9116

事業の目的 (何の為に 行うか)	心身障害者の社会参加を促進するため、身近な地域に作業訓練や生活指導等を行う場を提供する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	障害者(身体・知的)手帳所持者	対象とした数	8,388	人
		実際に 利用した数	61	人

活動の内容	(何を したか)	市内においては、「きぼうの園」及び「こあふる」の2施設を指定管理者制度(指定先:所沢市社会福祉協議会)により運営している。 市外においては「ふれあい工房(日高市)」、「狭山はつらつ作業所(狭山市)」、「日高はつらつ作業所(日高市)」、「さんご作業所(さいたま市)」及び「川越すだち作業所(川越市)」の各施設に対し、通所者数に応じて委託料を支払っている。								
	活動実績	項目名	対象施設数	7	項目名	7	項目名	7	項目名	7
		単位	棟	単位	棟	単位	棟	単位	棟	単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	139,899	142,576	143,421	423.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	対象施設数	補助対象となっている施設数	7	7	100.0
	単位	棟	単位	棟	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	040300	TEL	2998-9116
事業コード	040329	心身障害者デイクア施設委託事業	保健福祉部 障害福祉課			
開始年度	平成 15 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	総務担当			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令				
	分野別計画・指針	所沢市障害者計画			埼玉県心身障害者地域デイクア事業実施要綱				
	関連・類似事業	民間心身障害者デイクア施設補助事業(障害福祉課)							
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かたで健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	4節 障害者福祉	中柱	2 福祉施策の充実	小柱	(3)施設利用サービスの充実
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 26 位		・実施計画における位置づけ…				H19	<input type="radio"/>	H20
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	3261	事務事業見直しの推進	コード		コード				
事業開始の背景	雇用の機会が少ない心身障害者に作業訓練等の場を提供し、社会的自立を高めるため、市立施設(こあふる・きぼうの園)を設立し、運営を委託することから始まった。								

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)						
	心身障害者の社会参加を促進するため、身近な地域に作業訓練や生活指導等を行う場を提供する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方		
	障害者(身体・知的)手帳所持者				施設の利用者		
	対象数	単位	平成 18 年度	8,197	人	平成 18 年度	60
		平成 19 年度	8,388	人	平成 19 年度	61	人
事業の具体的な内容及び実施方法							
市内においては、「きぼうの園」及び「こあふる」の2施設を指定管理者制度(指定先:所沢市社会福祉協議会)により運営している。市外においては「ふれあい工房(日高市)」、「狭山はつらつ作業所(狭山市)」、「日高はつらつ作業所(日高市)」、「さんご作業所(さいたま市)」及び「川越すだち作業所(川越市)」の各施設に対し、通所者数に応じて委託料を支払っている。							

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])					
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)					
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了					
平成19年度中に改善した点							
障害者自立支援法における障害福祉サービスの体系への移行について協議を行った。							

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		139,987	139,899	139,899	
	決算(見込み含む)		135,053	142,576		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費	0.11 人	1,012	0.09 人	845	
	公債費					
	事業費合計		136,065	143,421		
	財源内訳	一般財源		118,380	143,421	139,899
		国・県支出金		17,685		
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		402.7	423.0			
利用数一単位あたり(単位:円)		2,267,750.0	2,351,171.5			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	対象施設数	補助対象となっている施設数	棟	10	7	7
	成果分析	対象施設数	補助対象となっている施設数	棟	目標値 10	7	7
				%	実績 10.0	7	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
				達成率	100.0	100.0	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 見直しの必要性 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	指定管理者制度の運用について 新体系への移行について		
	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定	市立施設の利用者を	指標の目標値に	平成23年度	
平成21年度における事業の方向性				
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由	この事業は、心身障害者の社会参加を促進するため、今後も継続して行うべき事業である。指定管理者制度に関すること及び障害者自立支援法における障害福祉サービスの体系への移行に関することについては、引き続き検討を行う。			
評価日	記入者職氏名 障害福祉課長 森田 昇			

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
		評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価日							

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
施策の方向				